第６　海岸林造成

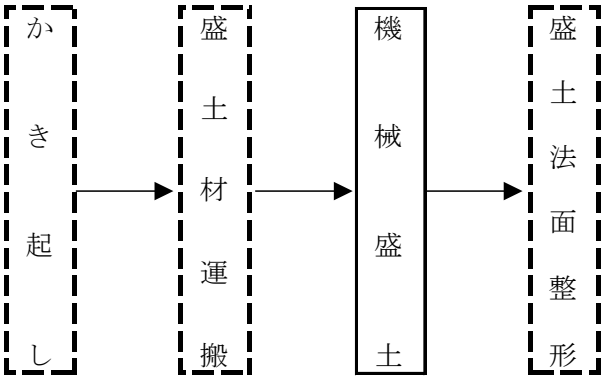
６－１　（参考歩掛）生育基盤盛土工

（１）　適用範囲

本歩掛は、締固めを行わない機械による盛土工の作業に適用するものである。

（２）　施工概要

施工概要は下記を標準とする。



本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

（３）　施工歩掛

（100 ㎥当たり）

名　称	規　格	単位	数量	備　考
世話役		人	0.11	
普通作業員		〃	0.20	敷均し補助作業
バックホウ運転	排出ガス対策型・クローラ型 山積 0.8 ㎥（平積 0.6 ㎥）	h	1.04	
ブルドーザ運転	排出ガス対策型・普通 15ｔ級	〃	0.69	

備考　１　本歩掛は、締固め作業を行わない工事に適用する。

２　本歩掛は、盛土法面整形の作業を含まない。

３　盛土対象面積（ha）と平均高さ（m）を乗じた区分に応じて下表のとおり補正することができる。

施工歩掛の補正

区　分	0.6 未満	0.6 以上	備　考
補　正	1.65	1.00	

（４）　機械運転単価表

名　称	規　格	適用単価表	指定事項
バックホウ	排出ガス対策型・クローラ型 山積 0.8 ㎥（平積 0.6 ㎥）	機－1	
ブルドーザ	排出ガス対策型・普通 15ｔ級	機－1	

６－２　海岸植栽

（１）　砂地造林歩掛

（100 本当たり）

区分／名称	植穴堀付	植　付	摘　要
普通作業員（人）	0.47	0.17	

備考　１　植穴の大きさは直径・深さとも 30cm を標準とする。
　　２　施肥、客土等を必要とする場合は別途計上する。
　　３　植穴堀付には、根切り等の軽度の地拵えを含む。

（２）　砂草植栽歩掛

（1,000 株当たり）

名　称	砂草植生	摘　要
普通作業員（人）	1.15	堀取0.43 植付0.72

（３）　埋わら等歩掛

区分／名称	埋わら（10束当たり）	わら伏（10㎡当たり）	わら立て（10m当たり）	摘　要
普通作業員（人）	0.18	0.36	0.10	

備考　敷わらを施工する場合は、見積りにより計上する。

６－３　下刈

1　適用範囲

本歩掛は、海岸林造成事業として造成された植林地において、草刈機と鎌の併用で実施する全刈り（１回刈り）の下刈作業に適用する。

2　施工歩掛

（ha 当たり）

名称	単位	数量		摘要
		静砂工あり	静砂工なし	
特殊作業員	〃	7.3	8.3	
普通作業員	〃	4.8	0.9	
諸雑費率	%	2	2	

備考１　諸雑費は、草刈機の損料、燃料代等の経費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じて得た金額を上限として計上する。

２　静砂工有りとは、植林地を静砂垣等により一定の大きさの区画に区切っている場合である。

3　現地条件による補正

下刈歩掛（全刈り（1 回刈り））に対する補正は、作業地内の植生被覆率の状況に応じ次表により行う。

区　　分	植生被覆率	補正率（%）
	50%未満	－10
	50%以上～80%未満	±0
	80%以上	＋10

備考１　植生被覆率は、植生が地表面を被覆している割合で、下刈の対象とする草本類と占有植生（占有植生の区分は問わない。）の地表面に対する水平投影面積を百分率で表したものとする。

２　作業地の条件等から本補正率が適用できない場合は、工程調査の実績を参照する等により別途の補正方法等を考慮することができる。

4　単価表

（1）下刈（全刈り（１回刈り）　静砂工ありの場合　1ha 当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
特殊作業員		人		2
普通作業員		〃		2
諸雑費		式	1	2
計				

（2）下刈（全刈り（１回刈り）　静砂工なしの場合　1ha 当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
特殊作業員		人		2
普通作業員		〃		2
諸雑費		式	1	2
計				